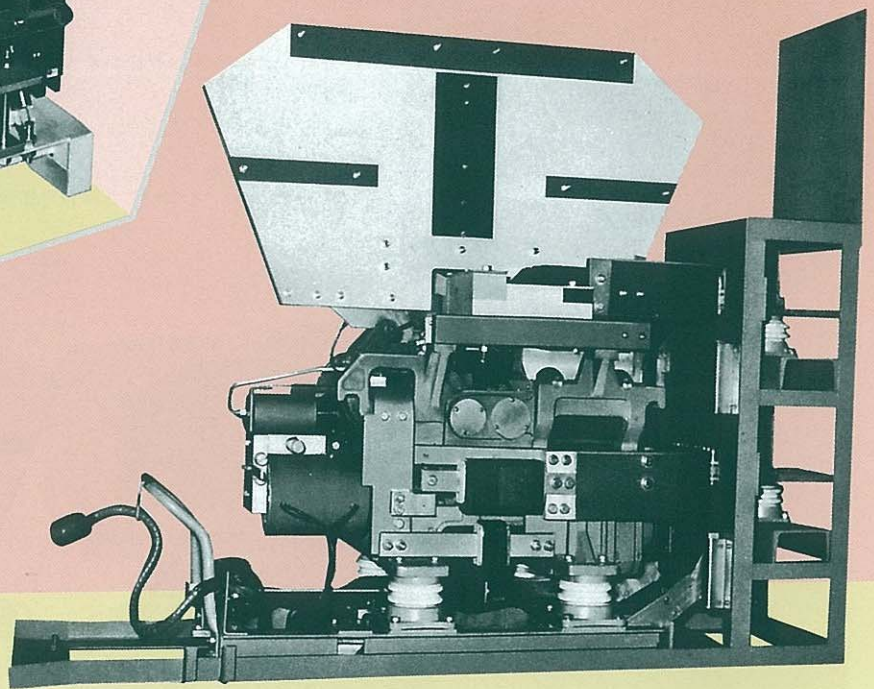
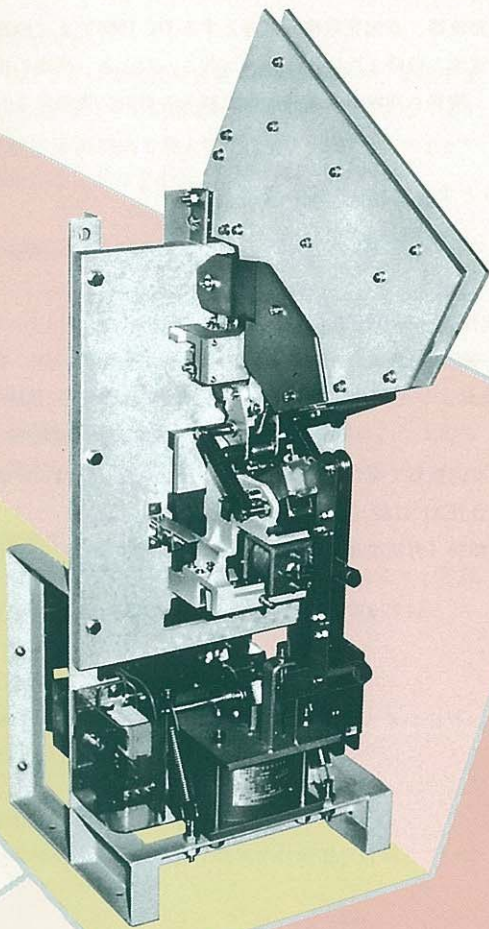


TOSHIBA

先端技術を産業社会に…E&Eの東芝

直流高速度遮断器

BJF3, BJF5形
BJW5, BJW6形
BSW形



直流高速遮断器

BJF3, BJF5 形
BJW5, BJW6 形
BSW 形

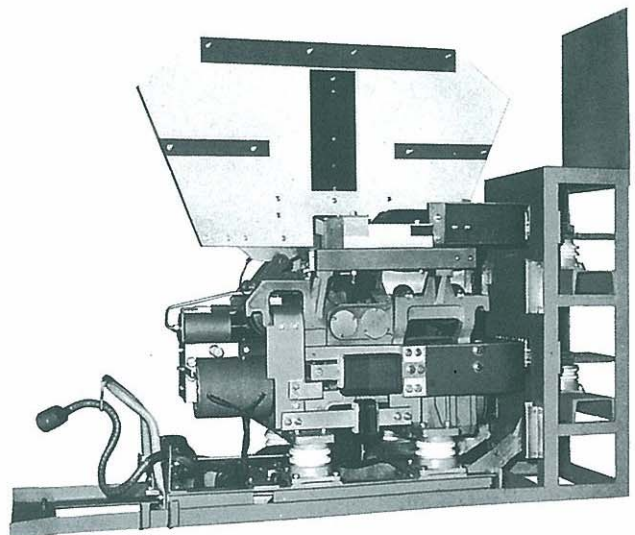
東芝直流高速遮断器は主として、電鉄変電所および製鉄、化学工業などのシリコン整流器、水銀整流器、直流発電機を電源とする DC 1500V までの直流回路に用いられ、回路に過電流、短絡または逆流などが起こったとき、機器の損傷、せん絡を防止するために、機器を回路から高速に遮断する目的に使用するものです。

用途から大別すると次のとおりです。

1. 一方向性のもの（正逆いずれか一方の主電流によって自動引外しを行うもの）
過電流保護——BJF 3 形、BJF 5 -□形、
2. 両方向性のもの（正逆いずれの方向の主電流でも自動引外しを行うもの）
過電流および逆流保護——BJF5-□W形、BJW5形、BJW6形、
BSW形(直流準高速遮断器に該当)

適用規格は高速遮断器で電鉄変電所用の場合 JEC-152 (1971) が適用され、その他一般産業用の場合 JEM-1182 (1975) が適用されます。

直流準高速遮断器（直流高速気中遮断器）は JEC-160(1978)が適用されます。



特 長

1. 引外し自由です

電氣的、機械的にも引外し自由で機構が簡単です。

2. 減流効果が著しい

電磁保持方式であり可動部は軽量で、引外しの開放速度がきわめて速いので減流開始時間が短くなり、強力な電磁吹消作用とアークシュートの消弧作用により、アークを短時間に限流遮断します。

3. 定格遮断容量が大きい

BJF 3 形、BJF 5 形は定格遮断容量 50000A であり、突進率 $3 \times 10^6 \text{A/s}$ の回路条件のもとで定格遮断電流 25000A 以下になります。BJW 6 形は遮断容量 90000A で最大電流突進率 $7 \times 10^6 \text{A/s}$ のもとで遮断電流 53000A 以下となります。

4. 選択遮断性能をもっています。

短絡時には電流が急激に増大するのでバックアップバーと並列にある誘導分路の作用により大部分の電流がバックアップバーの方に流れ漸進電流による場合と比較して主電流の少ないときから自動引外しを行います。

より感度の高い選択遮断性能を必要とするときには、 ΔI 形故障選択装置を備えることができます。

5. 目盛校正が簡易です

試験用コイルをもっているため主電流を通ずることなく、電流目盛を試験調整することができます。(ただし BSW 形を除く)

6. 不要動作しない

逆方向高速度遮断器の正常電流が急激に減少したときに引外し動作を行うようなことはありません。

7. 小電流遮断性能がすぐれています

短時間で小電流が遮断できるよう空気吹付装置を付属しています。

8. 保護カバーを付属できるので保安上安全です

正面に開閉表示灯を付属できるので、そのまま開閉状態が容易に確認でき、しかも充電部に誤って触れぬようにできます。(保護カバーはご要求により付属します)

9. 接触子の消耗が少ない

接触子は主接触子とアーク接触子とからなり、アーク接触子には耐弧メタルを用いていますので、その消耗は少なく、主接触子を損傷させません。

10. 低圧回路と主回路の混触防止が充分です

低圧回路と用品は主回路の高圧充電部から充分隔離した絶縁距離をもっています。

11. 引出形にできます

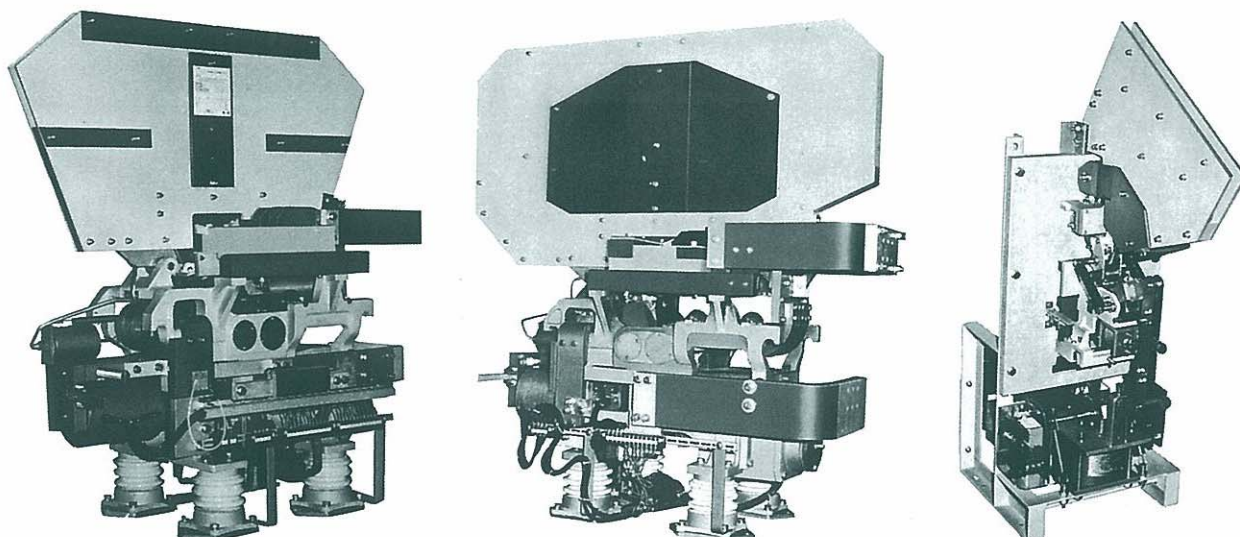
主回路を自動連結、制御回路を接続プラグによって接続する方式を用いることができるので保守点検が容易にできます(2ページ写真参照)。また、キュービクル収納形は投入状態のまま引出しを防止する機械的インターロックが設けられています。

12. 直流高速度中遮断器によって経済的な保護ができます

直流高速度遮断器に比べて減流開始時間が長いですが一般の気中遮断器に比べて高速度に開極しますので、工業用高速度遮断器として、経済的な保護ができます。

13. 信頼度が高い

ゲージ方式およびチェックシートによって、完全に工作管理した製品ですから高い信頼性をもっています。



形式および定格

第1表はBJ□形高速度遮断器の標準形式および定格です。第2表は保持および投入操作電流標準を示します。

第3表はBSW形直流高速気中遮断器の標準形式および定格です。各形とその適用は次のようになっています。

BJF 3、BJF 5-□形 高速度遮断器（一方向性）

電鉄変電所直流回路の正極用およびき電線用として、あるいは鉄鋼、化学工業などの直流回路保護装置として広範囲に使用され、選択遮断特性をもっていますので、過電流、短絡電流のような突進電流に対して鋭敏かつ高速度に動作します。

BJF 5-□W、BJW 5、BJW 6 形高速度遮断器（両方向性）

過電流および逆流保護を1台の遮断器でできるように、特殊に配

置したバックアップバーによって過大な正方向電流が流れる場合にも、あるいは逆方向電流が流れた場合にも動作するようになっており、正逆対称、正逆非対称の電流目盛が設定できます。

また、これに高速度継電器を併用し、これによって引外しコイルを励磁して動作させることもできます。

BSW形高速気中遮断器（両方向性）

これは第1図に示すように高速度遮断器と一般の気中遮断器の中間の遮断特性をもち、その引外し特性は正逆両方向の過電流で動作します。おもに直流電動機を負荷とする比較的小容量の直流回路の保護に使用され、高速度遮断器に比べ、小形軽量、安価です。

第1表 BJ□形高速度遮断器標準表

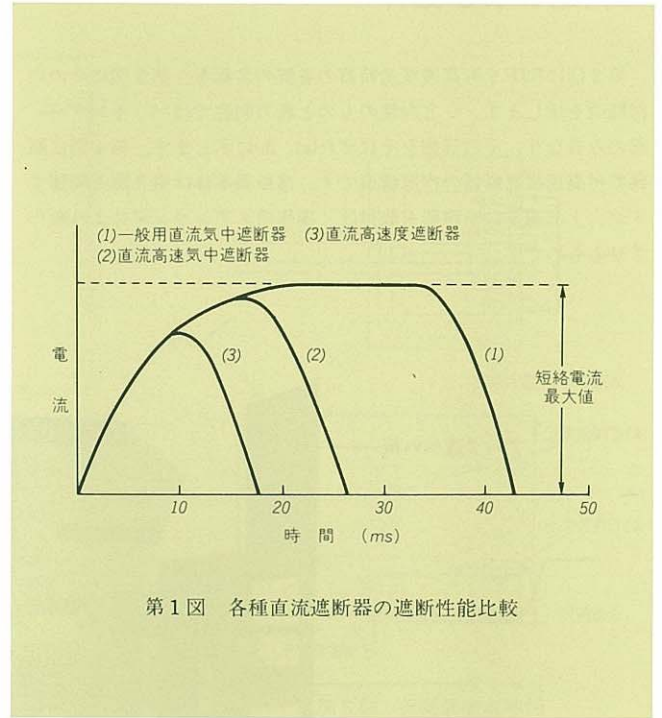
形 式	用 途	定 格			操 作 方 式	操 作 電 圧 (V)	操 作 気 圧 (kg/cm ²)	保 持 電 圧 (V)	電 流 目 盛 標 準 値 (kA)		備 考							
		電 圧 (V)	電 流 (A)	遮 断 容 量 (kA)					正 方 向	逆 方 向								
BJF 3	V30P1DS	過電流保護 (一方向性)	1500	3000	50	圧縮空気	—	5	DC100 (注2) DC200	—	引出形							
	V30P2D			3000														
	V40P2D			4000														
	V50P2D			5000														
BJF 5	V30S	正逆両保護 (非対称) (両方向性)	1500	3000	50	ソレノイド	DC100 (注2) DC200	—	DC100 (注2) DC200	正方向 目盛値の 1/3~1/5	固定 据付形							
	V40S			4000														
	V50S			5000														
	V30SW			3000														
	V40SW	4000																
	V50SW	5000																
	V30SD	過電流保護 (一方向性)		3000						—		DC100 (注2) DC200	—	DC100 (注2) DC200	—	DC100 (注2) DC200	—	キュー ビクル 収納 引出形
	V40SD			4000														
	V50SD			5000														
	V30SDW			3000														
V40SDW	4000																	
V50SDW	5000																	
BJW 5	V15P	正逆両保護 (対称) (両方向性)	1500	1500	50	圧縮空気	—	5	—	正方向 目盛値に 同じ	固定 据付形							
	V30ST			3000														
	V40ST			4000														
	V50ST			5000														
BJW 6	V30ST	過電流保護 (一方向性)	850	3000	90	ソレノイド	—	DC100 (注2) DC200	—	—	—							
	V40ST			4000														
	V50ST			5000														
BJW	T60T 3	過電流保護 (一方向性)	850	6000	100	スラスト	AC 200/220	—	—	(イ) 18~20の1点	—							

- (注) 1. 電源電圧波高値3000Vのとき遮断容量70kA
2. DC200Vの場合にはDC100Vの電流値に合わせるよう抵抗調整を行います。

第2表 BJ□形高速度遮断器の保持および投入操作電流

形	定格電流 (A)	保 持		投 入 操 作			
		電圧(V)	電流(A)	電圧 (V)	電流(A)		
BJF 3	3000	DC100 (注1) DC200	0.9	—	(注2) 0.2		
	4000						
	5000						
BJW 5	1500					DC100 (注1) DC200	85
BJF 5 BJW 5 BJW 6	3000						
	4000						
BJW 6	5000					DC200 (注1)	85
	6000						

- (注) 1. DC200Vの場合にはDC100Vの電流値に合わせるよう抵抗調整を行います。
 2. 空気操作の電磁弁コイル電流を示します。



第1図 各種直流遮断器の遮断性能比較

第3表 BSW形直流高速気中遮断器標準表

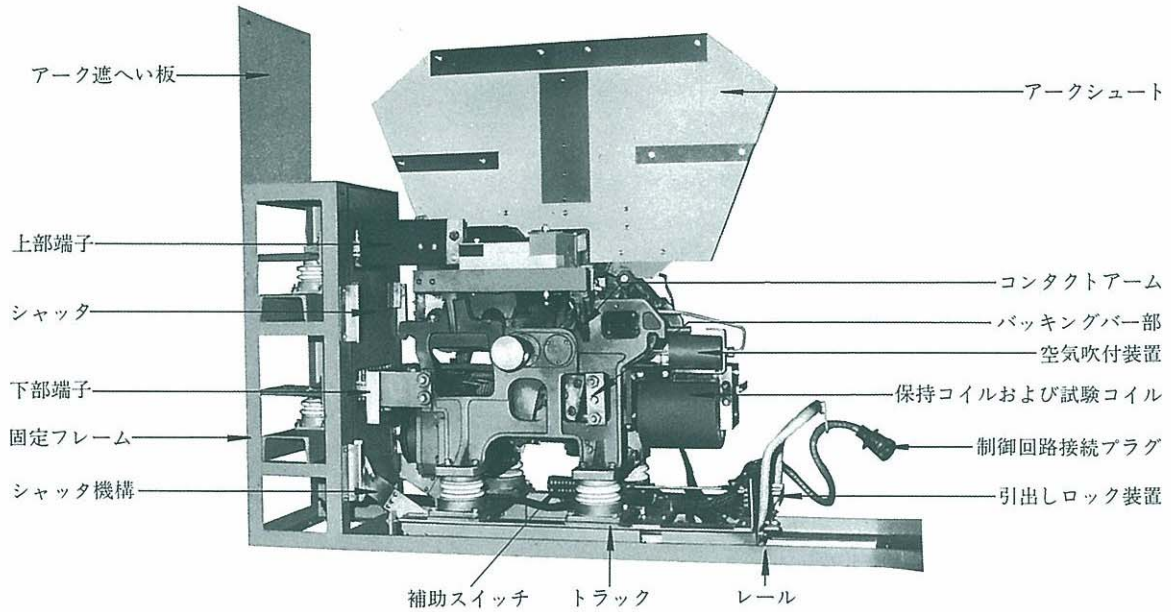
形 式	用 途	定 格			操 作 方 式	投 入 操 作		引 外 し 制 御		動 作 電 流 目 盛		
		電 圧 (V)	電 流 (A)	遮 断 容 量 (A)		電 圧 (V)	電 流 (A)	電 圧 (V)	電 流 (A)			
BSW	正 逆 両 保 護 (両 方 向 性)	DC 750	300	20000	ソ レ ノ イ ド	DC 100	15	DC 100	12.5	(イ) 100-150-200% (ロ) 200-250-300% (%)は定格電流に対する割合を示します 電流目盛の許容誤差は目盛上限値の±10%		
			600									
			800									
			1000									
			1200									
			DC 1500			1600	30000	DC 100	34			
						2000						
						300					DC 200	15
						600						
						800						
		1000										
		1200										
		DC 440	1600	30000		DC 100	15					
			2000									
			300					DC 200	8			
			600									
800												
1000												

構造および動作

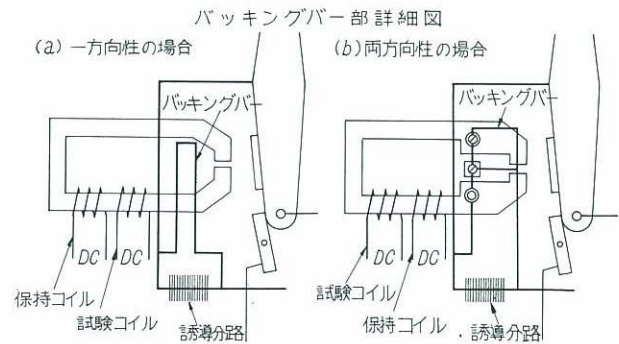
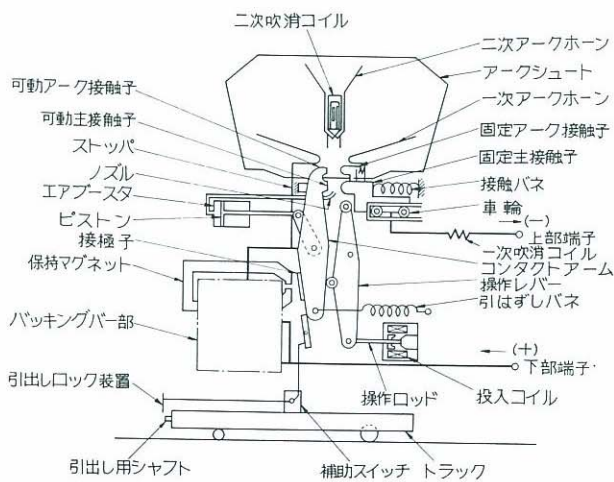
第2図にBJF 5形高速度遮断器の各部の名称を、第3図にその内部構造を示します。一方方向性のものと両方向性ではバックリングバー部のみ異なり、その詳細をそれぞれ(a)、(b)に示します。第4図は断路器付高速度遮断器の内部構造です。遮断器本体は第3図と同様ですが、上部端子に断路器を取付け、操作用エアシリングにより動作させるものです。

構造を大別して消弧装置、接触部および操作機構からなり、他の形も同様な電磁保持方式です。〔A〕、〔B〕に動作の概要を示します。

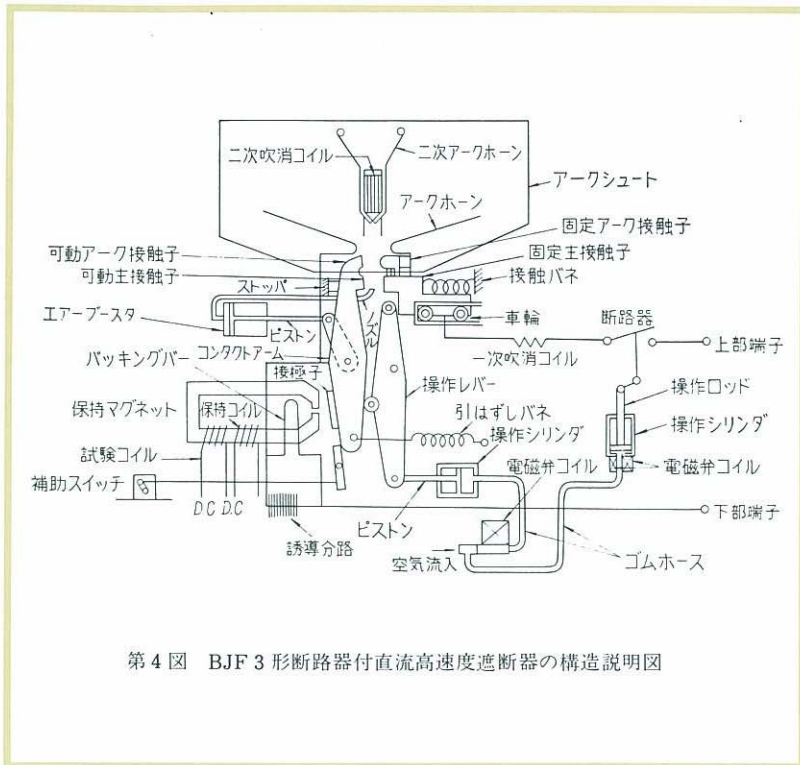
なおBSW形高速気中遮断器の構造は原理的には消弧装置、接触部とも高速度遮断器と同一ですが、操作機構が異なるので第6図にその内部構造を示します。



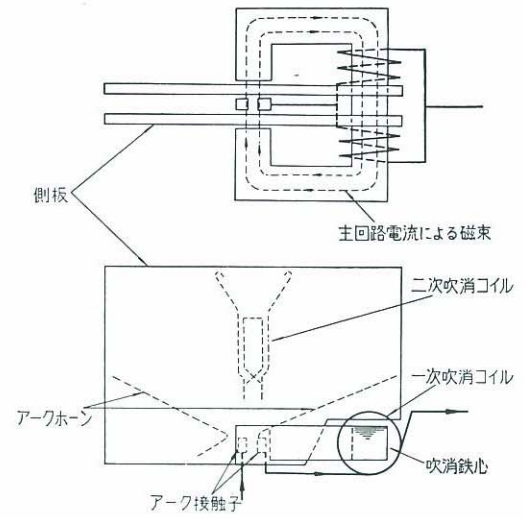
第2図 BJF 5-V50SD形高速度遮断器構造図



第3図 BJF 5形直流高速度遮断器の構造説明図



第4図 BJF 3形断路器付直流高速度遮断器の構造説明図



第5図 消弧装置説明図

消弧装置

第5図に示すように耐弧性絶縁材料からなる2枚の側板、吹消コイルおよびアークホーンからなっています。一次吹消コイルは主回路に直列に接続され、主回路に過電流が流れると吹消鉄心ギャップ間に強力な磁界を作ります。アーク接触子間に発生したアークは磁気駆動によってアークシールドのせまいギャップ内に押込められ、さらにアークシールド内部の二次吹消コイルによって引続き駆動され、アークシールド内を急速に拡散し消弧用側板で有効に冷却されて消滅します。

接触部

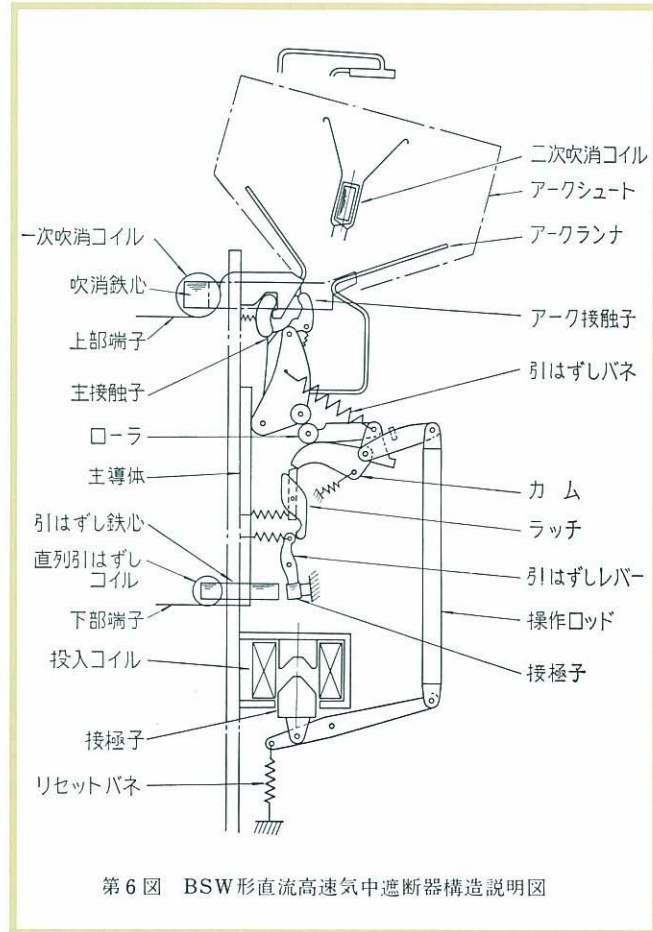
アーク接触子および主接触子からなり、遮断時の主接触子の損傷はほとんどありません。アーク接触子はタングステンあるいは銅-タングステンの耐弧メタルを用い、主接触子には銀を用いています。

操作機構 (高速度遮断器用)

接触子を閉合位置へ保つための保持機構は機械的なキャッチでなく、電磁石による保持方式を用いています。投入操作は各形式別に電磁ソレノイド、圧縮空気、スラストの各方式があります。(第1表参照)

操作機構 (BSW形高速気中遮断器用)

接触子を閉合位置へ保つための保持機構には機械的なキャッチを用い、引外しのときは一般の気中遮断器と同様に直列過電流引外しコイルで引外し鉄心を励磁し、引外しレバーの下部にある接極子を吸引してキャッチをはずします。投入操作は電磁ソレノイド方式です。この機構は高速動作するよう設計してありますので、開極するまでの機械的な時間遅れはわずかです。



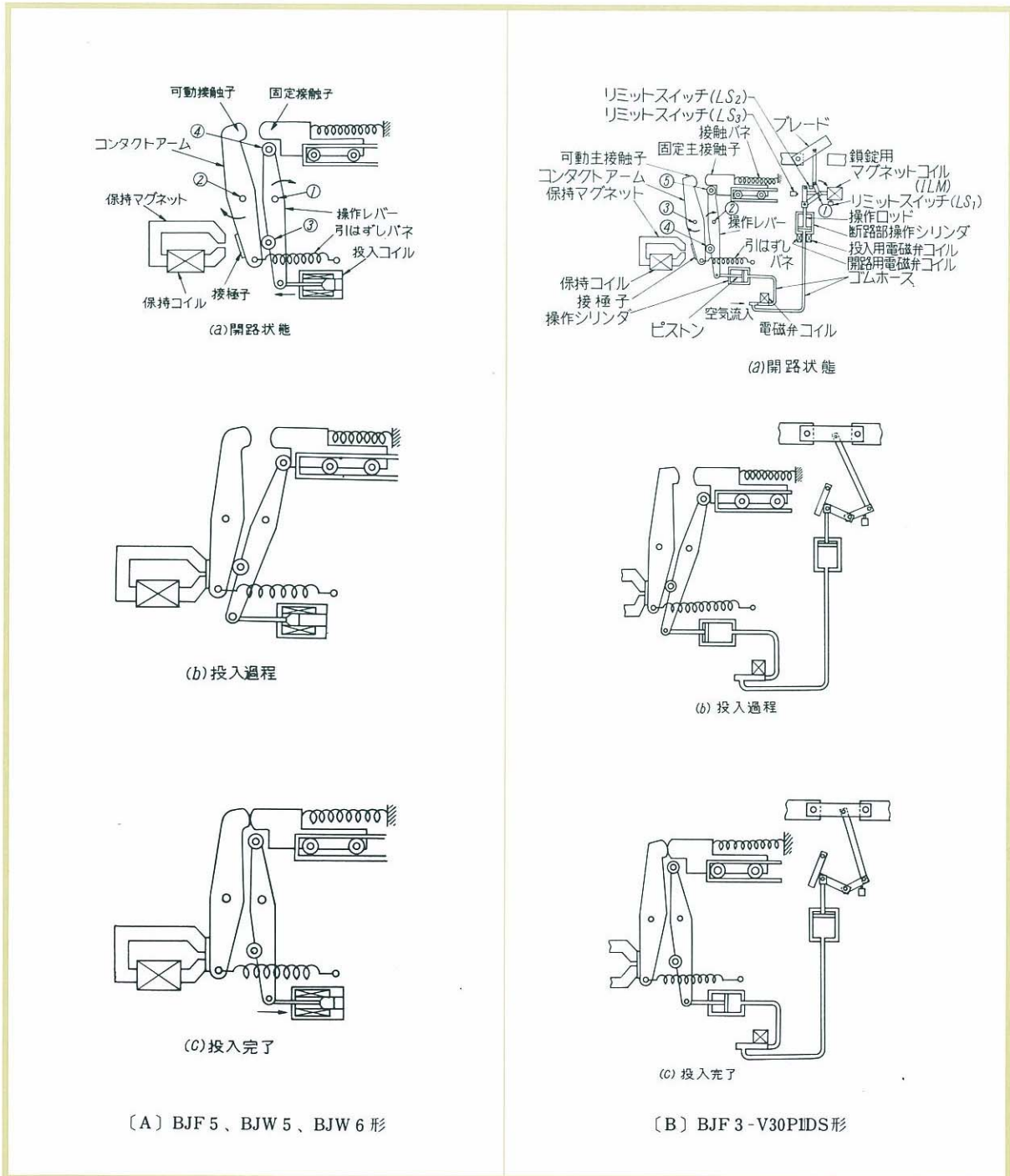
第6図 BSW形直流高速気中遮断器構造説明図

動作

BJF 5 形、BJW 5、6 形電磁ソレノイド式高速度遮断器の動作を第 7 図〔A〕に、BJF 3 形断路器付空気操作式高速度遮断器の動作を第 7 図〔B〕により説明します。(a)は開路状態(b)は投入過程(c)は投入完了を示します。〔A〕において、投入コイルを励磁しますと操作レバーは軸 1 を支点として、時計方向に回転します。このときコンタクトアームはローラ 3 に押されて軸 2 を支点として時計方向に回転して、接極子は保持マグネットに吸引され固定接極子はローラ 4 に押され右方へ移動し(b)の状態になります。

次に投入コイルを去勢しますと操作レバーの回転力が消失し、固定接極子は接触バネにより左方向へ移動し閉路を完了します。(c)の状態になります。〔B〕も遮断器動作は〔A〕と同じですが断路器部と連動しており、投入動作は次の順序で行なわれます。鎖錠用マグネットコイル(ILM)の励磁により個別解錠し、リミットスイッチ(LS₃)

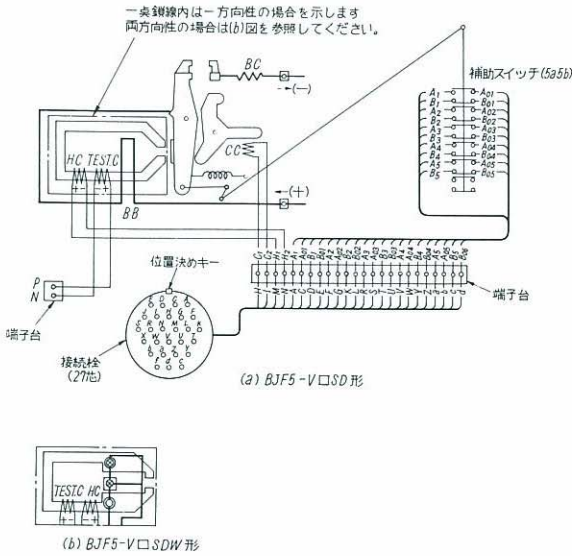
動作により断路器投入用電磁弁コイルが励磁され、圧縮空気により操作ロッドを押上げてリンク軸 1 を支点として、時計方向に回転しブレードが下方に引張られて断路器が閉合します。断路器閉合をリミットスイッチ(LS₁)で確認した後、遮断器に“入”指令が与えられ電磁弁コイルが励磁され操作シリンダ内に圧縮空気が導かれてピストンを押し、操作レバーは軸 2 を支点として時計方向に回転します。以後の動作は前述〔A〕と同一になります。以上のように投入機構が付勢されているとき接極子は常に開路状態にある引はずし自由の構造となっています。過電流あるいは逆流が流れますとバックアップバー（自動引外しコイル）を流れる電流により、保持磁束を打消し接極子は引外しバネのエネルギーによって引離され接極子は開きます。



第 7 図 高速度遮断器動作説明図

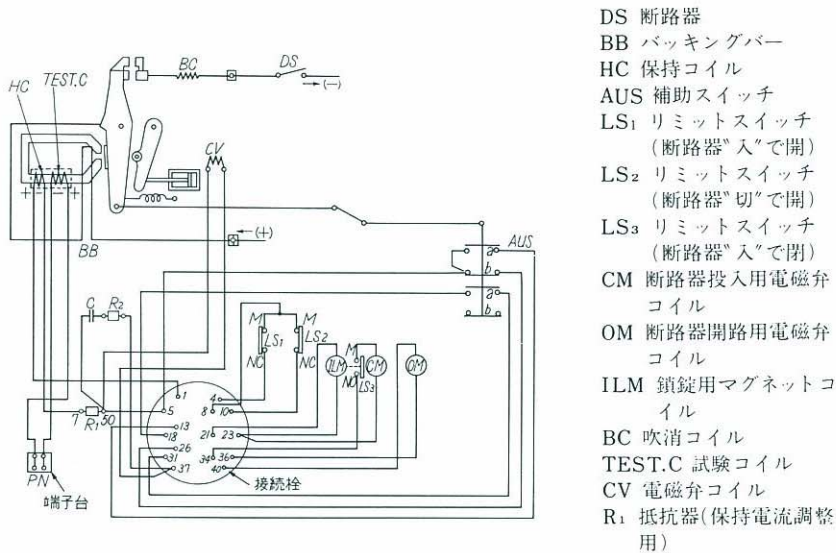
接続図

第8～10図にBJF5、BJF3、BJW6形高速度遮断器標準接続図を一例として示します。他の形もほぼ類似しております。



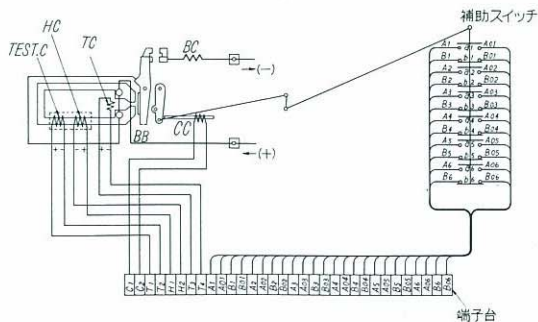
BC 吹消コイル
BB バックリングバー
TEST.C 試験コイル
HC 保持コイル
CC 投入コイル

第8図 キュービクル収納引出形高速度遮断器操作・制御回路接続図



DS 断路器
BB バックリングバー
HC 保持コイル
AUS 補助スイッチ
LS1 リミットスイッチ
(断路器“入”で開)
LS2 リミットスイッチ
(断路器“切”で開)
LS3 リミットスイッチ
(断路器“入”で閉)
CM 断路器投入用電磁弁
コイル
OM 断路器開路用電磁弁
コイル
ILM 鎖錠用マグネットコ
イル
BC 吹消コイル
TEST.C 試験コイル
CV 電磁弁コイル
R1 抵抗器(保持電流調整
用)

第9図 BJF3-V30P1DS形高速度遮断器操作・制御回路接続図



BB バックリングバー
BC 吹消コイル
CC 投入コイル
HC 保持コイル
TC 引外しコイル
TEST.C 試験コイル

第10図 BJW6-V□ST形高速度遮断器操作・制御回路接続図

特 性

高速度遮断器はJEC-152(1971)に規定された性能を満足するものであり、高速気中遮断器はJEC-160(1978)に規定された性能を満足するよう設計製作されています。

標準動作責務

電鉄変電所用 0-10秒-CO

BSW形 0-10秒-CO

一般産業用 0-60秒-CO

遮断容量 第1表、第3表に示すとおり、

選択率 BJF3、BJF5形……………
50%、70%の2種類

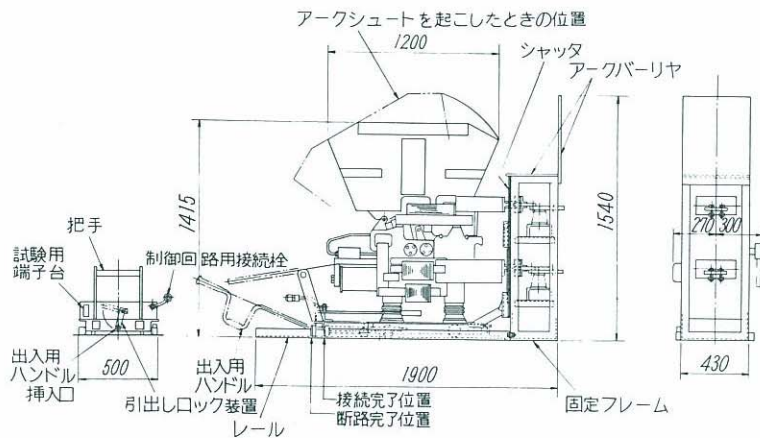
BJW5、BJW6形……………70%

突進率 BJF3、BJF5、BJW6形
…………… $3 \times 10^6 \text{A/s}$

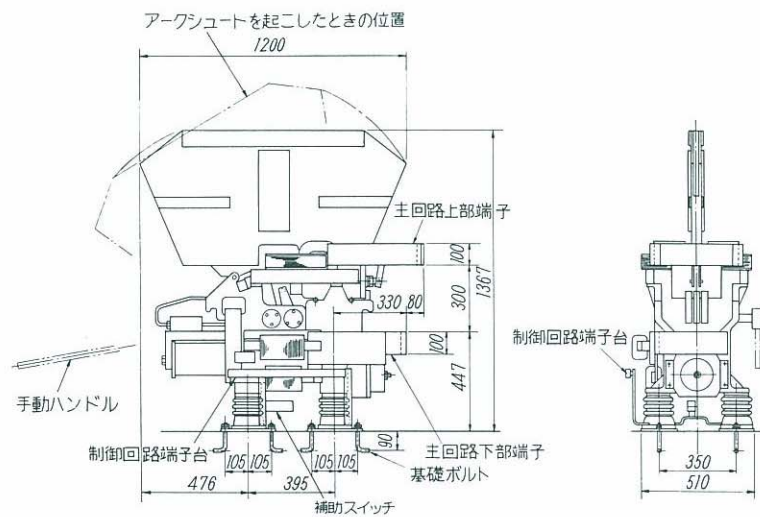
BSW形 ……………
 $1.5 \times 10^6 \text{A/s}$

外形寸法

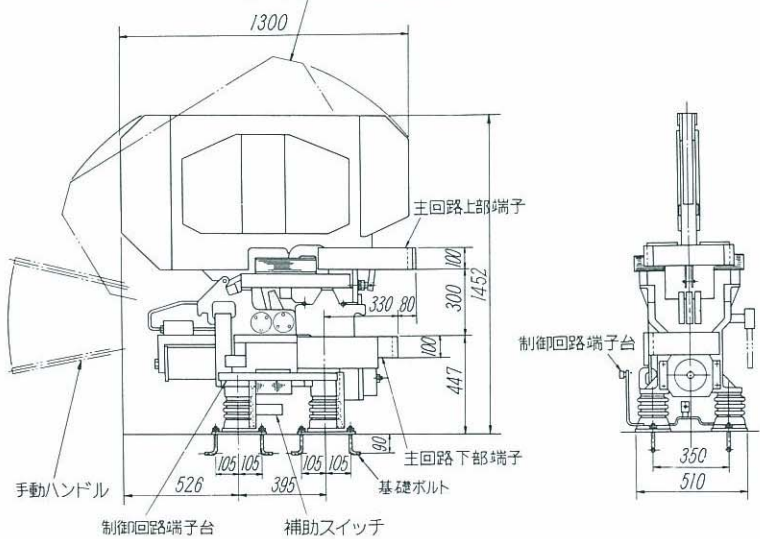
第4表に各形式別の概略重量を第11～15図に外形寸法を示します。
第16図はアークシュートからの最小安全距離を示します。



第11図 BJF 5-V□SD(W)形直流高速度遮断器外形図(キュービクル収納引出形)



第12図 BJF 5-V□S(W)・BJW 5-V□ST形直流高速度遮断器外形図
アークシュートを起こしたときの位置



第13図 BJW 6-V□ST形直流高速度遮断器外形図

第4表 直流高速度遮断器重量表

形式	定格電流 (A)	図番号	概略重量 (kg)	備考
BJF5-V□SD(W)	3000	第11図	420	レール、固定フレームは不含
	4000		490	
	5000		530	
BJF5-V□S(W) BJW5-V□ST	3000	第12図	400	
	4000		470	
	5000		510	
BJW6-V□ST	3000	第13図	430	
	4000		500	
	5000		540	
BJF3-V30P1DS BJF3-V□P2D	3000	第14図	550	レール、固定フレームは不含
	4000		460	
	5000		515	
BJW-T60T3	6000	—	1150	
BJW5-V15P	1500	—	370	
BSW-S□S	300	第15図	100	
	2000			

付 属 品

必要に応じて標準として次のものを付属します。

手動操作ハンドル

ご要求によって付属します。遮断器5台およびそれ未満につき1個ご注文ください。

高速度遮断器操作盤

遮断器操作電源スイッチ、抵抗器類、制御継電器および反覆投入防止継電器などを小形単独盤に取付けたもので、遮断器の操作を行う盤であります。

電流制限抵抗器

負荷側に入れる高速度遮断器と並列に接続して、遮断器が開くことによって短絡電流を制限する抵抗器で、がいしてささえ、床面取付になっています。

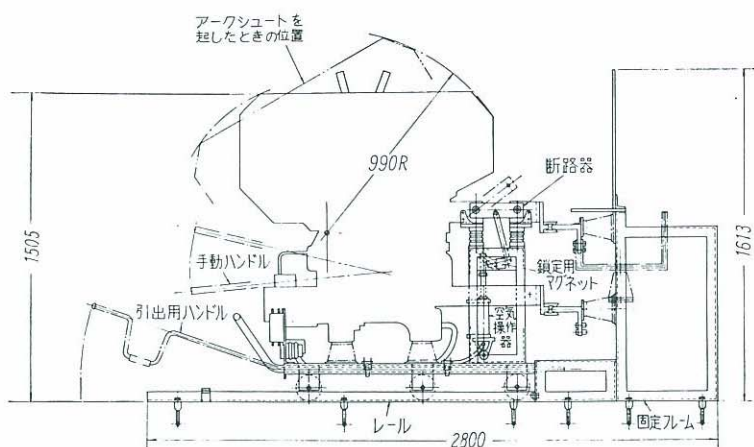
保護カバー

ご要求によって付属します。構造は不燃性絶縁板を内面に張った木製で保守の目的を果たすものであります。正面に信号灯を取付けることもできますので、そのまま開閉状態の確認もできます。

ご注文のご指定方

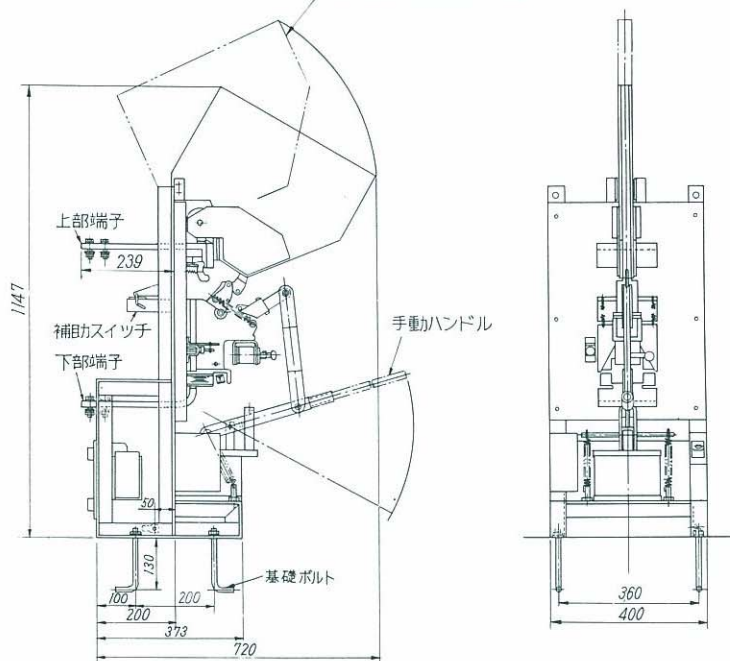
ご注文に際しては、形式、定格電圧、定格電流、定格遮断容量、投入操作方式、投入操作電圧、保持電圧、電流目盛、固定形および引出形の別を必ずご指定ください。

付属品、予備品についても必要によってご指定ください。

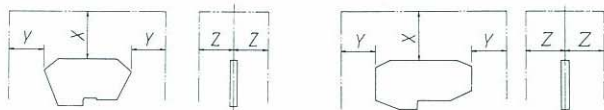


第14図 BJF 3-V30P1DS形断路器付直流高速度遮断器外形図

アーキシュートを起したときの位置



第15図 BSW-S□S形直流高速空気遮断器外形図



造営物の種類	X	Y	Z
耐アーク絶縁物	600	300	300
接地金属部 および その他の造営物	1000	500	500

(a) BJF5、BJW5形

造営物の種類	BJF 3形			BJW 6形		
	X	Y	Z	X	Y	Z
耐アーク絶縁物	800	300	400	1000	500	400
接地金属部 および その他の造営物	1200	500	600	1300	700	600

(b) BJF3、BJW6形

第16図 アークシュートからの必要最小空間距離

株式会社 東芝

情報処理・制御システム事業本部	〒105-01 東京都港区芝浦1-1-1(東芝ビル)	☎ 東京 (03) 3457-4110
産業機器事業部	〒105-01 東京都港区芝浦1-1-1(東芝ビル)	☎ 東京 (03) 3457-4300
北海道支社	〒060 札幌市中央区北三条西1(東芝札幌ビル)	☎ 札幌 (011) 214-2440
旭川営業所	〒070 旭川市四条9-1703(拓銀ビル)	☎ 旭川 (0166) 26-6491
釧路営業所	〒085 釧路市幸町6-1-6(朝日生命釧路ビル)	☎ 釧路 (0154) 25-5433
帯広営業所	〒080 帯広市西二条南9-17(帯広拓銀ビル)	☎ 帯広 (0155) 24-5810
函館営業所	〒040 函館市梁川町5-8-401(三井生命函館ビル)	☎ 函館 (0138) 55-9767
東北支社	〒980 仙台市青葉区本町2-1-29(仙台第一生命ホンマビル内)	☎ 仙台 (022) 264-7550
青森営業所	〒030-01 青森市橋本1-7-2(日本火災海上青森ビル)	☎ 青森 (0177) 73-3611
盛岡営業所	〒020 盛岡市菜園1-11-3(第二橋ビル)	☎ 盛岡 (0196) 54-7735
秋田営業所	〒010 秋田市山王2-1-54(三交ビル)	☎ 秋田 (0188) 65-1048
山形営業所	〒990 山形市香澄町3-1-7(朝日生命山形ビル)	☎ 山形 (0236) 42-3515
福山支店	〒963 郡山市虎丸町21-10(日本団体生命郡山ビル)	☎ 郡山 (0249) 34-5170
福島営業所	〒960 福島市舟場町1-20(三井生命福島ビル)	☎ 福島 (0245) 24-0511
いわき営業所	〒970 いわき市平字小太郎町4-12(大東京火災いわきビル)	☎ いわき (0246) 25-0300
新潟支店	〒950 新潟市東大通1-4-2(三井物産ビル)	☎ 新潟 (025) 245-3171
柏崎営業所	〒945 柏崎市日石町1-1	☎ 柏崎 (0257) 22-2050
長野支店	〒380 長野市南石堂町1293(清水長野ビル)	☎ 長野 (0262) 24-3771
松本営業所	〒390 松本市中央2-1-27(松本本町第一生命ビル)	☎ 松本 (0263) 35-6610
北陸支社	〒930 富山市桜橋通2-25(第一生命ビル)	☎ 富山 (0764) 45-2637
福井営業所	〒910 福井市宝永4-3-1(三井生命福井ビル)	☎ 福井 (0776) 24-4739
金沢支店	〒921 金沢市尾山町3-13(住友生命金沢尾山町第2ビル)	☎ 金沢 (0762) 24-2812
北関東支店	〒371 前橋市本町2-14-8(日本生命前橋本町ビル)	☎ 前橋 (0272) 24-1666
宇都宮営業所	〒320 宇都宮市伝馬町1-2(三井生命宇都宮ビル)	☎ 宇都宮 (0286) 33-9393
埼玉支店	〒331 大宮市錦町682-2(大宮情報文化センター)	☎ 大宮 (048) 640-1129
東関東支店	〒261-71 千葉市美浜区中瀬2-6(WBGマリブイースト)	☎ 千葉 (043) 299-1016
水戸営業所	〒310 水戸市南町3-4-57(水戸セントラルビル)	☎ 水戸 (0292) 27-0571
土浦営業所	〒300 土浦市中央2-4-27(日本火災土浦ビル)	☎ 土浦 (0298) 24-3021
柏営業所	〒277 柏市柏2-2-3(榎本ビル)	☎ 柏 (0471) 64-6511
立川支店	〒190 立川市曙町2-34-13(オリンピック第三ビル)	☎ 立川 (0425) 25-5848
神奈川支社	〒231 横浜市中区尾上町1-8(関内新井ビルディング)	☎ 横浜 (045) 664-8607
神奈川西支店	〒243 厚木市泉町14-2(TYG泉町第2ビル)	☎ 厚木 (0462) 29-2261
静岡支店	〒420 静岡市追手町3-11(静岡信用日生ビル)	☎ 静岡 (0542) 55-1048
浜松営業所	〒430 浜松市旭町11-1(プレスセンター)	☎ 浜松 (0534) 54-9191
中部支社	〒450 名古屋市中村区名駅南1-24-30(名古屋三井ビル本館)	☎ 名古屋 (052) 564-8581
岐阜営業所	〒500 岐阜市金町1-4(朝日生命岐阜ビル)	☎ 岐阜 (0582) 66-5167
三重営業所	〒514 津市栄町3-261(笠間ビル)	☎ 津 (0529) 24-1381
豊橋営業所	〒440 豊橋市駅前大通り1-27-1(第百生命ビル)	☎ 豊橋 (0532) 55-6852
トヨタ支店	〒471 豊田市神田町1-1-1(西山地産ビル)	☎ 豊田 (0565) 33-2661
三河支店	〒448 刈谷市桜町1-10(セントラルビル)	☎ 刈谷 (0566) 24-2841
関西支社	〒541 大阪市北区大淀中1-1-30(梅田スカイビルタワーウエスト)	☎ 大阪 (06) 244-2241
和歌山営業所	〒640 和歌山市九番丁12-8(九番丁ビル)	☎ 和歌山 (0734) 31-8764
京都支店	〒600 京都市下京区四條通烏丸東入ル長刀鉾8(京都三井ビル)	☎ 京都 (075) 241-4690
神戸支店	〒651 神戸市中央区小野柄通7-1-1(日本生命三宮駅前ビル)	☎ 神戸 (078) 251-0351
姫路営業所	〒670 姫路市本町127(三井生命姫路ビル)	☎ 姫路 (0792) 85-2300
中国支社	〒730 広島市中区大手町2-7-10(広島三井ビル)	☎ 広島 (082) 246-3020
山陰営業所	〒690 松江市朝日町484-16(住友生命松江ビル)	☎ 松江 (0852) 25-0712
福山営業所	〒720 福山市紅葉町1-1(福山ちゅうぎんビル)	☎ 福山 (0849) 24-5125
山口(徳山)営業所	〒745 徳山市御幸通2-22(徳山中国新聞ビル)	☎ 徳山 (0834) 22-1031
山口(山口)営業所	〒753 山口市葵1-2-37(日本火災海上山口ビル)	☎ 山口 (0839) 25-8911
岡山支店	〒700 岡山市幸町8-29(三井生命岡山ビル)	☎ 岡山 (0862) 24-6166
鳥取営業所	〒680 鳥取市今町1-103(住友生命鳥取ビル)	☎ 鳥取 (0857) 26-9221
四国支社	〒760 高松市鍛冶屋町3(香川三友ビル)	☎ 高松 (0878) 25-2430
徳島営業所	〒770 徳島市藍場町1-5(徳島第一生命ビル)	☎ 徳島 (0886) 26-0766
高知営業所	〒780 高知市堺町2-22(片岡ビル)	☎ 高知 (0888) 24-1531
松山支店	〒790 松山市一番町4-1-1(三井生命松山ビル)	☎ 松山 (0899) 43-4589
九州支社	〒810 福岡市中央区長浜2-4-1(東芝福岡ビル)	☎ 福岡 (092) 735-3038
大分営業所	〒870 大分市金池町2-1-10(南日本信販ビル)	☎ 大分 (0975) 36-2040
大牟田営業所	〒836 大牟田市有明町1-3-6(三井生命三池ビル)	☎ 大牟田 (0944) 54-3625
熊本営業所	〒860 熊本市幸島町5-1(日本生命熊本ビル)	☎ 熊本 (096) 356-7303
長崎営業所	〒850 長崎市栄町5-5(長崎東邦生命ビル)	☎ 長崎 (0958) 22-4181
宮崎営業所	〒880 宮崎市広島1-18-13(宮崎第一生命ビル)	☎ 宮崎 (0985) 27-3191
鹿児島営業所	〒892 鹿児島市加治屋町18-8(三井生命鹿児島ビル)	☎ 鹿児島 (0992) 25-2734
北九州支店	〒802 北九州市小倉北区紺屋町12-4(三井生命北九州小倉ビル)	☎ 北九州 (093) 521-9084
沖縄支店	〒900 那覇市久茂地1-7-1(琉球リース総合ビル)	☎ 那覇 (098) 862-3041

■資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

お問い合わせは